

心のしるべ

題字 融通念佛宗 法主

『広げよう 融通の輪を
深めよう 念佛の心を』



「一葉 滴の如し」

木の葉からこぼれた滴が、土にどぼどぼのは「あし」といふ間…

「二年一年がすくく速く感じられます」と、初老のお檀家さん

それでも、「若い頃は、こんなことがあった…」「あのときは、こうだった…」と、話が尽きません。

確かに一生は、「あし」という間で、とても深くて、とても濃い色をしていくように思います。

良いことがたくさんあった…でも、辛いことも同じくらいあった…

心で受け止めたいろんな波、ときに踏ん張り、ときに身を委ねて、その時々折り合いをつけて進んできた人生の道

良き思い出には心を豊かにし、辛い思い出さえ、過ぎ行く時の流れにそって、少しずつ角を落として…

どれもこれも、「今の自分」を育む。歳を重ねて、昔のようにには行かなくなった我が身も「何かある」「まだまだ行ける」と自分の良いところ探し、同じ思いをもった人に会ったら、「私も同じ」と心重ねて励まし合って「一人じゃない」「お互いさま」と、心に「生き生き生きる」という火を灯して、自分の歩幅でばちばち前進

そんな私に、仏さまが「幸せになりたいか」「幸せを望むか」と…

この御心を「素直」に汲んで、「ハイ」と返せる自分を育む

この「ハイ」に、「ならば、私の名を称えなさい。そして、救いを求めなさい。」「仏さまは、私の言葉を下さるのです。

私の名とは、「阿弥陀仏」、救いを求めるとは、「南無」。掌を合わせて南無阿弥陀仏とお念仏を称えたその日から、私は阿弥陀如来の御手の上「お、恐ろしいほど何も無いのです。」

光明はあまねく

十方の世界を照らし

念仏の衆生を

摂取して捨て給わず

出典 観無量寿経第九観『真身観』より

写経会

毎月26日

午前10時より午後3時まで

写経道場 白雲閣1階大広間

こころの杖を求めて

定例布教

毎月26日 午後1時半より

(但し、26日が日曜日の場合は27日)

布教道場 大念佛寺 瑞祥閣

融通念佛宗 総本山

大念佛寺

〒547-0045 大阪市平野区平野上町1-7-26

JR大和路線平野駅下車 南へ徒歩5分

TEL 06-6791-0026(代)

ホームページ <http://www.dainenbutsuji.com/>